

プラム・プルーン特報 No.2

令和2年3月17日

JA中野市営農センター

JA中野市プラム部会

3月上旬の気温も平年より高く、最高気温も 20℃を超える日があって、生育は平年に比べ約 12 日早い状況で推移しています。「平岡地区の太陽の発芽。3/12 日前後 前年比 10 日早い、秋姫との差 2 日遅い」

また、雪解けも少量と、土壌が乾燥傾向です。開花前までには、十分灌水を実施し、開花後は結実確保のため、相互交配等を徹底しましょう。また、平年に比べ管理作業は、10日は早めに進めて下さい。

開花予想「太陽」(平岡地点): 4月3日?

※南北の地域差や品種による差があります。適期に防除できるように、園地の状況を確認しましょう。

※尚、開花が早くなることにより凍霜害が心配されますので、防霜資材など、対策は万全を期して下さい。

(平岡地点)

太陽	平 年	H31	H30	H29
開花始め	4/14	4/14	4/7	4/16

第2回 (開花始め) 1～2輪咲きの頃～2分咲き程度までに
散布時期: プラム・4月上旬～(4/4頃～) 主に秋姫から

薬剂量 (100^{リットル}当り): 水 100ℓ

展着剤 10ml

ic ボルドー412 3. 3kg

対象病害虫： 黒斑病、かいよう病

散布量：10a当り 350kg

注意事項：

- ① 展葉後の散布は薬害が著しいので、時期を厳守し他作物への飛散はしない。
- ② 黒斑病・かいよう病が発生する園地は、展着剤をアビオンーEの1000倍または、K・Kステッカー3000倍を使用する。＊K・Kステッカーを使用する場合は最後に入れ、良く攪拌させましょう。

*人工受粉（相互交配）のポイント

- ①時間帯は10時～3時頃の風のない暖かい日（昼間の気温が20℃以上）が望ましい。
＊好条件の日は少ないので、人工受粉はこまめに実施しましょう。
- ②受粉能力の高い時期は、開花から一週間程度（開花状況に合わせながら最低でも4～5回）の受粉が必要です。
- ③毛ばたきの状態を確認し、状態の良いものを使用しましょう。
＊微細毛が無くなった毛ばたきは買い替えを検討しましょう。
- ④相互交配の相性を確認しましょう。基本は 受粉樹 ⇔ 栽培品種 で実施。

防霜資材等を準備し、凍霜害対策は万全に。